



ふるさと 水戸



「あい」のある学校・地域 つながれ水戸っ子

水戸まつりの取組 みこし・まとい、色別に製作！



～みんなで作る水戸まつり～

6年生が計画して、各学年に伝えていた色別のみこし、まとい作りが14日(月)に始まりました。16日(水)には、完成させて、活動場所から体育館に移動させて展示します。先日、教室片付けてあるみこしの移動をお手伝いしたのですが、なかなかの重さがあり、昨年の装飾もあって立派なみこしです。46年の歴史の重みを感じました。その装飾をはずして新しく飾りつけをしていきます。リーダー学年の6年生の子どもたちが考えたみこしやまといの装飾が行われていきます。どの色も協力して製作を進めていました。みんなで作る水戸まつりです。



まずは、昨年の装飾を、みこしとまといからはずす作業です



6年生のリーダーたちが取組の指示をしつかりとします



色別に1年生から6年生まで集まって、体育館や特別教室で作業を行います。カラフルなお花紙でみこしにつける花を作ったりしています。



みこしの側面やま
いに飾り付けるイラス
トを描いています

出来上がったお花を
みこしの屋根にデザイ
ンして飾ります



みこしの屋根のトッ
プの部分に飾るシンボ
ルを、紙ねんどをこねて
作ります

16日(水)には出来上がったみこしとまといを体育館に搬入します。色別に力を合わせて、今年の素敵なみこしとまといが完成する予定です。



委員会活動も頑張ってます

7日(月)の委員会で水戸っ子委員会の子どもたちが、ろう下での衝突事故を防ぐために『止まれ』の表示をしてもらっていました。校内には一般道のように交通標識はありません。1人ひとりが気をつけて、危ない出会い頭の衝突などに気をつけていきましょう。まずは、「ろう下は走りません」からです。

水戸に吹く風

経験^{けいけん}を積み重ねることで、子どもたちは力をつけていきます。色別の縦割り活動^{たてわりかつどう}、そして、運動会の取組^{とりぐみ}、続いて今回の水戸まつりの取組^{かつどう}。その活動の様子を見ていると、リーダーを中心とした6年生の子どもたち。さらに、一緒に活動するそれぞれの子どもたち。協力^{きょうりやく}しての活動ぶりがすごくよくなっています。6年生の子どもたちには、卒業に向けて、中学校でも発揮できる力をつけて巣立^{すだ}ってほしいです。(山田)

